

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍の為、地域住民との関りが思う様に出来ていない。	地域密着型の施設として近隣住民との関りを深く持つようにする。	運営推進会議の中で施設として地域に貢献出来る事を洗い出し、実行する。職員・利用者様と地域行事に積極的に参加して認知してもらい、地域住民に開放的な施設作りを行う。	12ヶ月
2	6	身体的拘束は、ないがスピーチロックがある。	身体拘束ゼロの施設作り	年2回の身体拘束の取組みの研修を開催し、全職員で身体拘束の意識レベルを上げてゼロを目指す。また、意識付けのきっかけ作りとしてスピーチロックコンテストを最低年1回開催する。	12ヶ月
3	51	コロナ禍の為、社会との関りを持てる外出支援が出来ていない。	月に1回、社会と関りを持てる外出支援をする。	コロナ禍においても創意工夫をして利用者様に外出支援を行う様にする。花見やピクニック、個室飲食店の利用して外出支援を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。